

平成 25 年 7 月 19 日

受益者の皆さまへ

三菱UFJ 投信株式会社

「東欧・ロシア株式マザーファンド」および「東欧・ロシア株式ファンド」
投資信託約款の変更（予定）のお知らせ

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は弊社の投資信託に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「東欧・ロシア株式ファンド」に関しまして、主要投資対象としている「東欧・ロシア株式マザーファンド」の運用委託先の組織再編を受け、運用委託先が BNP パリバ アセット マネジメント エス・エイ・エスからアルフレッド バーク カピタルフェルバルトニング A B に変更となることに伴い、下記の通りファンドの投資信託約款の変更を予定しておりますので、ここにお知らせ申し上げます。

何卒、この投資信託約款の変更の趣旨についてご理解賜りますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

敬具

I. ご連絡

1. 対象ファンド

「東欧・ロシア株式マザーファンド」

「東欧・ロシア株式ファンド」(以下、「本件ファンド」といいます。)

2. 約款変更の内容

本件ファンドの主要投資先である東欧・ロシア株式マザーファンドの運用委託先の変更およびお申込み・ご解約の受付日の変更

3. 約款変更の理由

本件ファンドは、「東欧・ロシア株式マザーファンド」を通じて東欧諸国ならびにロシアの株式(預託証券(DR)を含みます。)等へ投資を行いますが、今般、運用委託先の組織再編を受け、運用委託先がBNPパリバ アセットマネジメント エス・エイ・エスからアルフレッド バーク カピタルフェルバルトニング ABに変更となることに伴い、所要の手続きを行うものです。なお、運用委託先の変更後も現状の運用方針は維持され、商品性に変更はございません。

4. 本件ファンドの約款変更に係るお手続き

本件ファンドの約款変更(以下、本約款変更といいます)にご異議のない場合は、特に必要なお手続きはございません。

なお、本約款変更にご同意いただけない場合は、異議申立を行うことができます。詳しくは、「II. 異議申立・買取請求のお手続き」をご参照ください。

II. 異議申立・買取請求のお手続き

1. 異議申立とは

本約款変更は、改正前の「投資信託及び投資法人に関する法律」第30条に基づいて、本約款変更にご異議のあるお客様は、異議申立を行うことができます。

本約款変更にご同意されるお客様は、お手続きの必要はございません。

<主な変更内容>

	変更前(旧)	変更後(新)
①	<p>【東欧・ロシア株式マザーファンド】 (略) 運用の基本方針 (略) (2) 投資態度 (略) 運用の指図に関する権限は、<u>BNPパリバ アセットマネジメント エス・エイ・エ スに委託します。</u> (略)</p>	<p>【東欧・ロシア株式マザーファンド】 (略) 運用の基本方針 (略) (2) 投資態度 (略) 運用の指図に関する権限は、<u>アルフレッド バーク カピタルフェルバルトニング A Bに委託します。</u> (略)</p>

②	【東欧・ロシア株式ファンド】 (付表) 1. 約款第13条第2項、または第51条第5項に規定する「別に定める日」とは、次のものをいいます。 ロンドン証券取引所の休業日 ロンドンの銀行の休業日 ユーロネクスト（パリ）の休業日	【東欧・ロシア株式ファンド】 (付表) 1. 約款第13条第2項、または第51条第5項に規定する「別に定める日」とは、次のものをいいます。 ロンドン証券取引所の休業日 ロンドンの銀行の休業日 ユーロネクスト（パリ）の休業日 ストックホルムの銀行の休業日
---	---	---

なお、約款変更の詳細に関しましては、別紙「約款変更の新旧対照表」をご覧ください。

以上の約款変更は重大な約款変更（改正前の「投資信託及び投資法人に関する法律」^(注)第30条にある「重大なもの」）に該当するため、受益者のみなさまのご同意が必要となります。以下、そのお手続きにつきましてご説明いたします。なお、この約款変更にご異議のない方は、特に必要なお手続きはございません。

(注) 改正前の投資信託及び投資法人に関する法律
「信託法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」第2条により、同法第25条の規定による改正前の「投資信託及び投資法人に関する法律」を適用します。

投資信託及び投資法人に関する法律

第30条 投資信託委託業者は、投資信託約款を変更しようとする場合において、その変更の内容が重大なものとして内閣府令で定めるものに該当するときは、内閣府令で定めるところにより、あらかじめ、変更しようとする旨及びその内容を公告し、かつ、これらの事項を記載した書面を当該投資信託約款に係る知られたる受益者に対して交付しなければならない。

(ご参考) アルフレッド バーク カピタルフェルバルトニング ABについて

アルフレッド バークは、1863年に設立され金融業界で約150年の実績を有しています。2010年にフランスの金融グループであるBNPパリバの資産運用を統括するBNPパリバ インベストメント・パートナーズが100%出資し、傘下の運用会社となりました。東欧・ロシア株式の運用は、スウェーデンの運用拠点であるアルフレッド バーク カピタルフェルバルトニング ABの専任運用チームが担当します。

2. 今後の日程と手続き

(1) 今後の日程

日付	内容	詳細
平成 25 年 7 月 19 日 (金)	公告日 (電子公告)	
平成 25 年 7 月 19 日 (金) ↓ 平成 25 年 8 月 26 日 (月)	①異議申立	異議申立の受付期間中に、異議申立書を送付することにより、この約款変更に関する異議を申し立てることができます。 ※お手続きの詳細は以下をご覧ください。
平成 25 年 8 月 27 日 (火)	②約款変更正式決定	異議申立を行ったお客様の受益権の口数を集計し、公告日現在の受益権総口数の 2 分の 1 を超えない場合は、本件ファンドの約款変更実施を決定します。
平成 25 年 9 月 5 日 (木) ↓ 平成 25 年 9 月 24 日 (火)	③買取請求	②で本件ファンドの約款変更が決定した場合には、異議申立を行ったお客様は、保有する受益権について、受託会社に対し、信託財産をもって買い取ることを請求できます。 ※お手続きの詳細は 4. 買取請求のお手続きをご覧ください。
平成 25 年 9 月 27 日 (金)	約款変更日 (予定)	②で本件ファンドの約款変更が決定した場合には、約款変更を実施します。

(2) 異議申立のお手続き

a. 本件ファンドの約款変更に対してご異議のないお客様

⇒お手続きの必要はございません。

b. 本件ファンドの約款変更に対してご異議のあるお客様

⇒三菱UFJ投信に対して、以下の『必要記載事項』をご記入した書類（以下、異議申立書）を封書にて、下記の宛先にご郵送ください。

締切：平成 25 年 8 月 26 日 (月) 弊社到着分まで

【お客様にご記入いただく『必要記載事項』】

- ①日付（お客様が投函される日付）
- ② お名前、ご住所、ご連絡先電話番号（日中連絡先）※
※本件ファンドを保有されている販売会社にお届け頂いているものをご記入ください。
- ③ご捺印
- ④ご購入の販売会社名・お取引店名・口座番号
- ⑤ファンドの名称
- ⑥ご異議を申し立てる旨の文言
例：「上記ファンドの平成 25 年 9 月 27 日の約款変更に関する異議を申し立てます。」

【異議申立書の送付先】

〒100-8212 東京都千代田区丸の内 1-4-5
三菱UFJ投信株式会社 営業企画推進部

ご購入の販売会社、お取引店名や口座番号が欠落している場合、お名前およびご住所等のご記入内容が販売会社へ登録されているものと異なる場合等の不備がある場合には、口数の確認をとらせていただく都合上、異議申立が無効となる可能性がありますので、ご注意ください。

また、異議申立書のご郵送をもちまして、以下の『個人情報の取り扱いに関する重要事項』にご同意をいただいたものとさせていただきます。

◆個人情報の取り扱いに関する重要事項

【個人情報収集の目的】三菱UFJ投信は、本件ファンドの投資信託約款の変更に関し、異議申立の手續に則った事務を行うため、異議申立をされた方の個人情報を収集いたします。尚、収集いたしました個人情報は、本件ファンドの投資信託約款の変更に係る事務のみに使用し、その他の目的には使用しません。

【個人情報の販売会社への提供について】三菱UFJ投信は、ご郵送いただいた「異議申立書」において、「異議申立者の受益権の口数」を把握するために、個人情報を販売会社へ提供します。

【個人情報の管理】三菱UFJ投信は、個人情報への不正アクセスや、個人情報の紛失、改ざんおよび漏洩等を防止するために、組織的・人的・技術的な安全管理策を定め、必要かつ適切な措置を実施して、個人情報を適切に管理いたします。また、投資信託約款の変更に係る事務の終了に伴い、一定期間経過後、廃棄・消去いたします。

【個人情報の開示・訂正・削除】個人情報は、ご本人によって三菱UFJ投信へ開示を請求することができます。また、開示の結果、個人情報について、不正確または誤りがあることが判明した場合には、当社は速やかに訂正・削除に応じるものとします。

【使用・提供中止の申出】三菱UFJ投信が個人情報を上記1.に従って使用ならびに2.に従って提供している場合であっても、ご本人より中止の申出があった場合は、それ以降の三菱UFJ投信での使用、販売会社への提供を中止します。

3. 約款変更正式決定

異議申立を行ったお客様の受益権の口数の合計が、公告日現在の受益権総口数の2分の1を超えない場合は、平成25年9月27日（金）に本件ファンドの約款変更を実施します。

なお、異議申立を行ったお客様の受益権の口数の合計が、公告日現在の受益権総口数の2分の1を超えた場合は、本件ファンドの約款変更は行いません。この場合、約款変更を行わない旨及びその理由等を、異議申立の受付期間終了後に、弊社ホームページ上にて電子公告し、かつ、これらの事項を記載した書面を本件ファンドの知られたる受益者の皆様に対してご購入販売会社を通じて交付します。

4. 買取請求のお手続き

＜買取請求とは＞

本件ファンドの約款変更が決定した場合には、異議申立を行ったお客様は、以下の手續により、保有する受益権について、受託銀行である三菱UFJ信託銀行（再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行）に対し、信託財産をもって買い取ることを請求できます。

異議申立を行ったお客様が必ず買取請求しなければいけないものではありません。また、引き続き保有していただくことも、通常通り売却していただくこともできます。

※本書に記載の「買取請求」とは、本約款変更に関する異議申立を行ったお客様のみを対象とするものであり、通常の換金における「買取請求」とは異なります。

※異議申立の有無にかかわらず、ご購入販売会社にて通常の換金手續を行うことができます。

(1) 買取請求期間

平成25年9月5日（木）から平成25年9月24日（火）まで

(2) 買取請求の手順

【概要】

異議申立を行った お客様	販売会社 (ご購入販売会社)	委託会社 (三菱UFJ投信)	受託会社 (三菱UFJ信託銀行) 再信託受託会社 (日本マスタートラスト信託銀行)
買取請求書類お受取		①買取請求書類送付	
②買取請求書類 ご記入 お取引店にご提出	取次	取次	受理
			③買取実行
買取代金お受取			④買取代金振込
投資信託取引報告書 (買取計算書) お受取			⑤投資信託取引報告 書(買取計算書) 送付

- ① 異議申立を行った受益者の方に、弊社からご案内及び「買取請求書 兼 受益権口座振替依頼書」等の買取請求に係る書類を送付いたします。
- ② 買取請求を希望される受益者の方は、「買取請求書 兼 受益権口座振替依頼書」に必要事項をご記入いただき添付書類と共に取扱販売会社へご提出下さい。(取扱販売会社は、当該書類を三菱UFJ投信経由、三菱UFJ信託銀行(再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行)へ送付します。)
- ③ 三菱UFJ信託銀行(再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行)が買取請求必要書類を受理し、ファンドの信託財産による買取を実行します。
- ④ 買取代金は、日本マスタートラスト信託銀行から買取請求を申し込まれた受益者の方のご指定の口座へ振り込むことによりお支払いします。なお、振込手数料については買取請求を申し込まれた受益者の方のご負担とし、買取代金より差引かせていただきます。
- ⑤ 買取完了後、日本マスタートラスト信託銀行より、「投資信託取引報告書(買取計算書)」を買取請求を申し込まれた受益者の方へご郵送させていただきます。

(3) 買取請求の相手方

この買取請求は、異議申立期間中に本約款変更に対して異議申立を行った受益者の方が、「投資信託及び投資法人に関する法律」及び本件ファンドの投資信託約款の規定に基づいて、本件ファンドの投資信託約款に係る受託会社である三菱UFJ信託銀行(再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行)に対して行うものであり、取扱販売会社に対して行うものではありません。

(4) 買取価額

買取の価額は、買取請求を申し込まれた受益者の方が自己の有する受益権を本約款変更がなければ当該受益権が有すべき公正な価額となります。本件ファンドにおいては、日本マスタートラスト信託銀行が買取請求必要書類を受理した日の解約価額(当該日の翌営業日の基準価額－信託財産留保額(当該基準価額の0.3%))とさせていただきます。

(5) ご留意点

- ① 上記に記載の諸手続きが必要となるため、買取代金のお支払いまでには、通常の換金請求よりも日数を要する可能性がございますので予めご了承下さい。
- ② 買取請求は、約款変更に異議申立を行ったお客様のみを対象として受付を行っています。

- ③ 異議申立を行ったお客様でも通常の換金請求は可能ですが、買取請求を行った受益権については、通常の換金請求を行えませんのでご留意下さい。
- ④ 買取を請求された受益権に質権等第三者による権利が設定されている場合等、三菱UFJ信託銀行（再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行）ならびに三菱UFJ投信の知り得ない事由が存在する場合において、買取代金のご指定口座への振込により、当該第三者の利益を損ねる場合があっても、三菱UFJ信託銀行（再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行）ならびに三菱UFJ投信は一切責任を負いませんのでご承知おき下さい。

以上

本件に関するお問い合わせ

三菱UFJ投信株式会社

お客さま専用フリーダイヤル 0120-151034

(受付時間：土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く9：00～17：00)

証券投資信託約款変更のお知らせ

このたび、当社では下記の通り投資信託約款の変更を予定しておりますので、お知らせします。

【投資信託約款の名称】

(親投資信託)

東欧・ロシア株式マザーファンド (以下「マザーファンド」といいます。)

(追加型証券投資信託)

東欧・ロシア株式ファンド (以下「ベビーファンド」といいます。)

【変更の内容】

マザーファンドの運用の指図に関する権限を委託している再委託先である BNP パリバ アセットマネジメント エス・エイ・エスを、アルフレッド バーグ カピタルフェルバルトニング ABに変更すべく、投資信託約款中の運用の基本方針および運用の指図に関する権限の委託に関する条文に所要の変更を行います。

ベビーファンドにおいて受益権の取得申込みに応じない日または一部解約の実行の請求を受け付けない日として規定する日にストックホルムの銀行の休業日を追加します。

【変更の理由】

再委託先の組織再編を受け、マザーファンドの再委託先の変更を行うものです。なお、再委託先の変更後も現状の運用方針等に変更はありません。

マザーファンドの再委託先の変更に伴い、ベビーファンドの投資信託約款付表にて規定する「別に定める日」について変更を行うものです。

【変更予定日および変更適用予定日】

上記約款変更は、平成25年9月4日付で行い、平成25年9月27日より適用する予定です。

ベビーファンドの受益者で上記約款変更にご異議のある方は、平成25年7月19日から平成25年8月26日までに、当社に対し書面によりその旨をお申し出下さい。

上記期間中にご異議のお申し出のあった受益者の受益権口数(マザーファンドに関しましては、ベビーファンドの投資信託約款に係る受益者の受益権口数を、マザーファンドにおける実質的な受益権口数に換算させていただきます。)が、平成25年7月19日の受益権(マザーファンドに関しましては、マザーファンドの投資信託約款に係る受益権)の総口数の2分の1を超えないときは、予定通り投資信託約款を平成25年9月4日付で変更し、平成25年9月27日より適用します。

ご異議のお申し出のあったベビーファンドの受益者は、自己に帰属する受益権を公正な価額で、取扱販売会社を通じて、平成25年9月5日から平成25年9月24日までの間に、当該ファンドの受託会社に対し、当該受益権に係る投資信託財産をもって買い取るべき旨を請求することができます。

以 上

平成25年7月19日

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ投信株式会社